

白井市高齢者就労指導センターに関するアンケート調査 結果報告書

令和7年3月 白井市高齢者福祉課

I 調査の概要

1 調査目的

高齢者就労指導センターに関する認知度や市民ニーズや利用意向の調査を行い、今後の維持管理方法について検討する際の資料とすることを目的とする。

2 調査期間

令和7年1月15日（水）～2月6日（木）

3 調査方法

- ①郵送による配布・回収
- ②シルバー人材センターを通じて配布
- ③インターネット上での回答
- ④市役所及び各センターでの回収

4 調査の実施概要

調査項目	調査対象	回収状況
・高齢者就労指導センターの認知度 ・高齢者就労指導センターの利用意向	1 要介護認定を受けていない 60歳以上の市民 500人（無作為抽出）	有効回収数 505 票
		有効回収率 50.5%
		回答方法別
	2 シルバー人材センター会員 500人	①郵送 451人
		②WEB上 27人
		③市役所等設置 27人

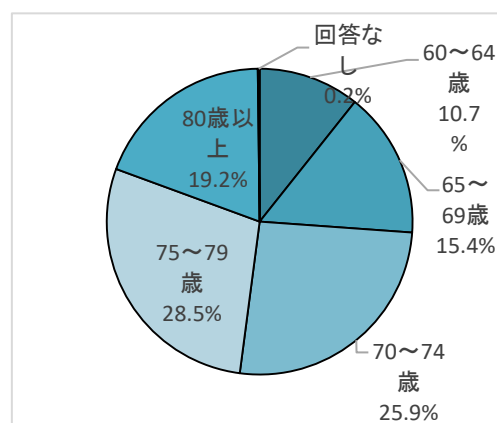
※調査対象1と2が重複で配布された場合はいずれか1票のみ回答とした。

II 調査結果

1 回答者の状況

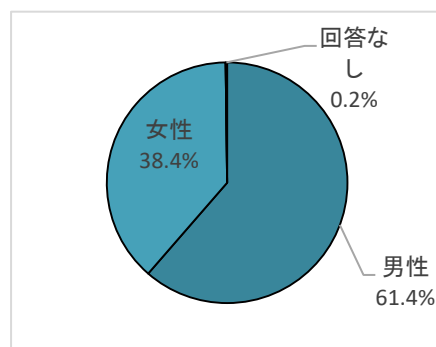
(1)年齢

年齢	人数	割合
60～64歳	54	10.7%
65～69歳	78	15.4%
70～74歳	131	25.9%
75～79歳	144	28.5%
80歳以上	97	19.2%
回答なし	1	0.2%



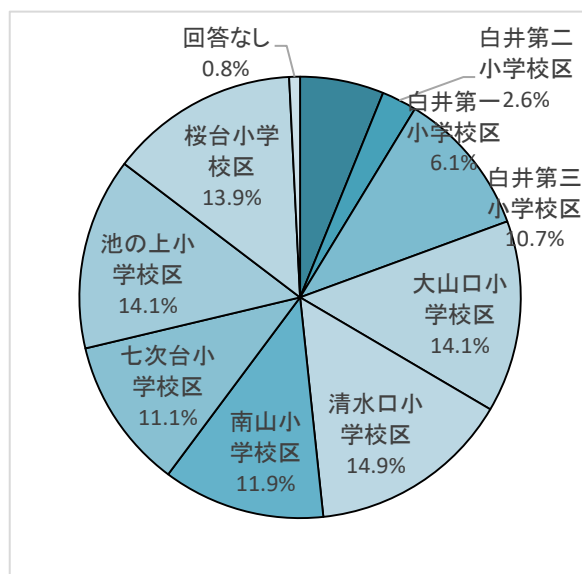
(2)性別

性別	人数	割合
男性	310	61.4%
女性	194	38.4%
回答なし	1	0.2%



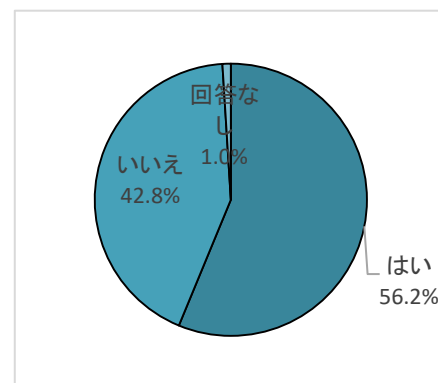
(3)居住地区

居住地区	人数	割合
白井第一小学校区	31	6.1%
白井第二小学校区	13	2.6%
白井第三小学校区	54	10.7%
大山口小学校区	71	14.1%
清水口小学校区	75	14.9%
南山小学校区	60	11.9%
七次台小学校区	56	11.1%
池の上小学校区	71	14.1%
桜台小学校区	70	13.9%
回答なし	4	0.8%



(4)シルバー人材センターの会員か否か

会員/非会員	人数	割合
はい	284	56.2%
いいえ	216	42.8%
回答なし	5	1.0%

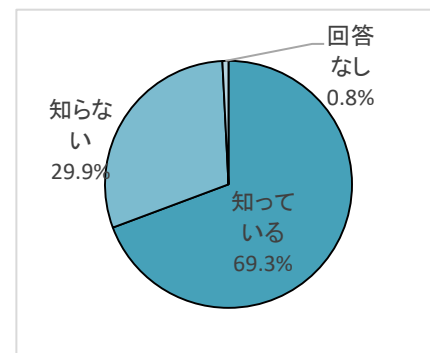


2 高齢者就労指導センターについて

(1) 高齢者就労指導センターの認知度

認知度	全体		会員		非会員	
知っている	350	69.3%	250	89.0%	92	42.8%
知らない	151	29.9%	28	10.0%	119	55.3%
回答なし	4	0.8%	3	1.1%	4	1.9%

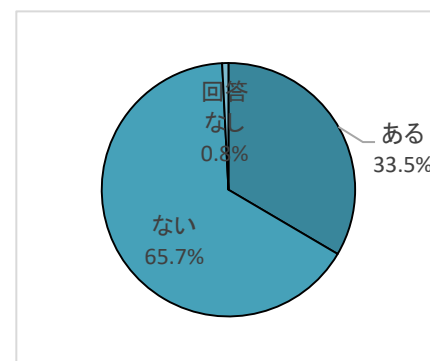
シルバー人材センター会員においてはセンターの認知度が高く、非会員においては認知度に大きな差はなかった。



(2) 高齢者就労指導センターを利用したことがあるか

利用の有無	全体		会員		非会員	
ある	168	33.3%	153	53.9%	13	6.0%
ない	330	65.3%	124	43.7%	202	93.5%
回答なし	4	0.8%	6	2.1%	1	0.5%

シルバー人材センター会員においては、センター利用は半数強となっているが、非会員においては93.5%が利用したことがないと回答している。



(3) 高齢者就労指導センターをどれくらいの頻度で利用したことがあるか(利用したことがある人のみ)

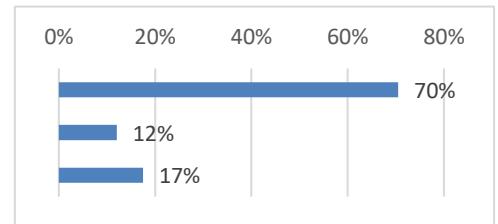
n=168

施設利用頻度	人数	割合
週に数回程度	12	7%
月に数回程度	25	14.9%
年に数回程度	78	46.4%
ほとんど利用しない	48	28.6%
回答なし	4	2.4%

(4)高齢者就労指導センターをどのような内容で利用したことがあるか(利用したことがある人のみ)

(複数回答)n=168

施設利用内容	人数	割合
講座・講習会に参加するために利用	129	70%
会議室などの施設を借りるために利用	22	12%
その他	32	17%



その他…見学、シルバー人材センター登録の説明会

(5)高齢者就労指導センターを利用したことがない理由(利用したことがない人のみ)

(複数回答)n=330

施設利用したことがない理由	人数	割合
遠い、または不便な場所にあるから	100	20.9%
開館時間が合わないから	6	1.3%
設備・サービスが不十分だから	9	1.7%
利用方法が分からないから	73	14.8%
利用できることを知らなかったから(施設を知らなかったから)	95	19.4%
利用する必要があるから	168	35.1%
「高齢者の施設」というイメージが嫌だから	7	1.5%
その他	26	5.4%

その他…定年退職後の希望は、地域貢献に係る仕事に生き甲斐を感じ、今後必要に応じ検討、利用機会が今のところ特になく、利用しなければならない機会がなかった

利用したことがない理由としては、「利用する必要があるから」が 35.1%と最も多く、次いで「遠い、または不便な場所にあるから」が 20.9%、「利用できることを知らなかったから(施設を知らなかったから)」が 19.4%となっている。

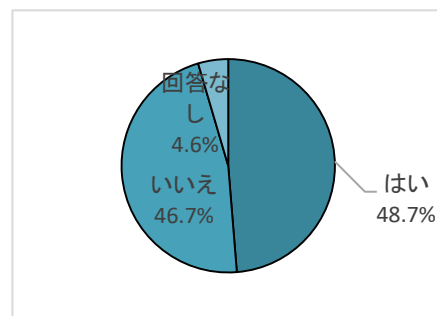
【年齢別】

施設利用したことがない理由	60～64 歳	65～69 歳	70～74 歳	75～79 歳	80 歳以上
遠い、または不便な場所にあるから	22.2%	26.9%	16.0%	17.4%	21.6%
開館時間が合わないから			2.3%	0.7%	2.1%
設備・サービスが不十分だから	3.7%	3.8%	0.8%	0.7%	1.0%
利用方法が分からないから	14.8%	17.9%	16.8%	11.1%	13.4%
利用できることを知らなかったから(施設を知らなかったから)	40.7%	17.9%	15.3%	18.1%	13.4%
利用する必要があるから	42.6%	28.2%	32.1%	37.5%	27.8%
「高齢者の施設」というイメージが嫌だから	3.7%	3.8%	0.8%	0.7%	
その他	3.7%	3.8%	0.8%	0.7%	

全属性(年齢別・性別・居住地区・会員か非会員か)で「利用する必要があるから」が1位となっている。

(6)高齢者就労指導センターを利用したいか

センター利用したいか	人数	割合
はい	246	48.7%
いいえ	236	46.7%
回答なし	24	4.6%



【年齢別】

	60～64 歳		65～69 歳		70～74 歳		75～79 歳		80 歳以上	
はい	23 人	42.6%	46 人	58.9%	72 人	55%	65 人	45.1%	39 人	40.2%
いいえ	31 人	57.4%	29 人	37.2%	51 人	39%	<u>73 人</u>	<u>50.7%</u>	<u>52 人</u>	<u>53.6%</u>
回答なし			3 人	3.9%	8 人	6%	6 人	4.2%	6 人	6.2%

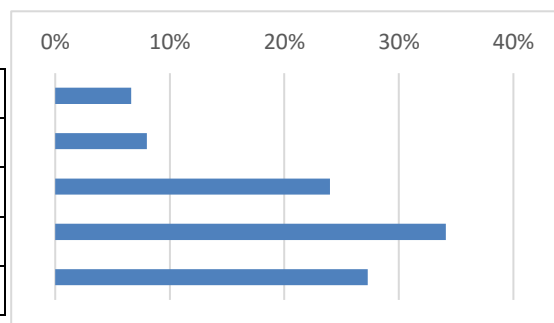
65～69 歳の利用意向が最も高く 58.9%で、次いで 70～74 歳が 55%となっている。

75歳以上となると「いいえ」の回答が「はい」を上回っている。

(7)高齢者就労指導センターで利用したい(利用している)サービス(複数回答)

施設で利用したい(利用している)
設備・サービス

	人数	割合
研修室・会議室の施設を借りたい	34	7%
作業室の施設を借りたい	41	8%
就労に必要な技能習得の講習	124	24%
教養の向上のための講座	175	34%
特になし	141	27%



施設で利用したい(利用している)設備・サービス

	60～ 64	65～ 69	70～ 74	75～ 79	80 以 上
研修室・会議室の施設を借りたい		8	11	7	8
作業室の施設を借りたい	4	6	13	11	6
就労に必要な技能習得の講習	21	27	26	33	17
教養の向上のための講座	22	30	54	44	25
特になし	16	16	35	44	30

60～74 歳においては、「教養の向上のための講座」が 1 位となっている。60～69 歳の 2 位は「就労に必要な技能習得の講習」である反面、70～80 歳以上の 2 位は「特になし」となっている。

(8)その他高齢者就労指導センターで提供してほしいサービス(自由記載)

内容	年齢層
温泉・スポーツ	60-64
バス旅行(近郊)で美術館等の訪問をするプログラム、大拳極拳など高齢者でもできる運動のクラス、チャット GPT のセミナー	
パソコンの使い方	
高齢者が行っている仕事(洋服のリフォーム等できるらしい)等の情報が知りたい。	
どんな技術講習があるのかわからない。	
サービスはないのだが、車がなく、交通手段はなっしーくんのみ。送迎バスなどがあると嬉しい。	
高齢者ハローワークのような、就労支援	65-69
現状は特に希望はありませんが、多くの人が関心を持ち自分も参加し・協力し係わっている実態を期待します。	
このような施設があることはすばらしいですが、仕事をしている為今は利用する予定がありません	
難しいとは思いますが、もっと便利な場所にあれば利用しやすいと思います。(サービスとは違いますが)	
利用したい人のためには送迎のサービスがあればよいと思う。	
料理教室、就職案内	
講習・講座開催時は巡回バスを出してほしい。	
談話室(コーヒー等飲んでカフェ的に空間が欲しい)	
調理可能な設備が欲しい。	
健康で生きがいのある生活を送るために ex 健康体操、講座、講習会	
いろいろな講座をしてほしい	
木工・家具の製作	
“パソコン講習初級から中級・上級と行なってほしい。 大工仕事の軽作業が出来るように。”	70-74
長く就労するための健康管理講座など	
包丁研ぎ、講習を受けて切れるようになったけれど、技術を習得した実感はない。何度も受けたい。	
DIY、陶芸、木工細工、畑(梨)仕事	
習い事(習字・ヨガ・体操)	
センターに送迎できる人材・車を用意してほしい。	
スマートフォンの講習会	
ハローワークと連携した就労の紹介(特に70歳以上のキャリア所持者)を積極的をお願いしたい。	
単純軽作業の紹介、斡旋と中広く	
料理教室	
体力的に無理。行けない。	
高齢者用のボランティア教室	
シルバー人材センターの会員親睦会	
交通手段がないので(不便なので)、利用できない。ナッシー号が使えるなら利用したい。	
部屋が広く、利用できること。その手続き等をわかりやすく広報してほしい。	
開催回数を多くしてほしい。	
いこいの場所(ゆっくりくつろげる、コーヒー等が飲めるような場所)	
駅前(白井・西白井)とセンターとの移動手段の確保。	
インターネットの閲覧環境の整備、ディスプレイ、ネット環境(知識向上のため)。施設利用方法の公開	
部屋が広く、利用できること。その手続き等をわかりやすく広報してほしい。	
開催回数を多くしてほしい。	
いこいの場所(ゆっくりくつろげる、コーヒー等が飲めるような場所)	

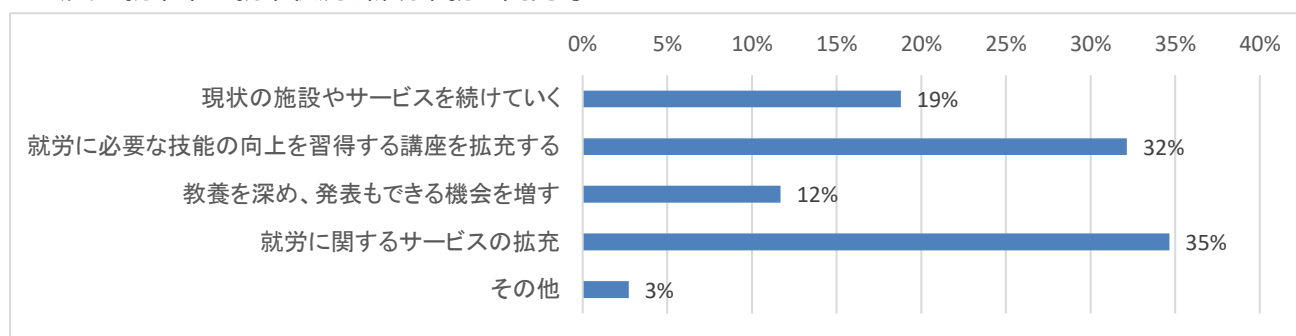
駅前(白井・西白井)とセンターとの移動手段の確保。	70-74
インターネットの閲覧環境の整備、ディスプレイ、ネット環境(知識向上のため)。施設利用方法の公開	
広報を見て受講したいものがあるが免許返納した為行くことが難しい。高齢者でも身軽に行きたいと熱望している。バスはとても不便。	
スマホの上手な使い方講座など	
web について画面レイアウトの一般的知識と構成について	
刃物研ぎ	
講座の開設自体が地域とのつながりの場となる	
趣味の集り	75 歳以上
受付を市役所内部に設けるべきであり、その結果内容により判断すべきだと思う。	
あまり話を聞いたことがなかったため、何がどのようなことをしているのかわからない。	
スマホ・PC の利用方法、ケーブルテレビの利用・欠点等	
交通に不便	
年金的に習得する内容が限られているため、選択ができない。	
仲間作りのきっかけがほしい	
高齢者の心配事(健康・介護・老人ホーム等・防犯関連・詐欺)	
指導員に雇ってほしい。	
事業内容の拡充を希望。特に高齢者でも就労できる職種に必要な技能や知識の講習。例 マンション管理、データセンター保守や整備や保安	
健康体操、困り事相談、電灯交換、フリーマーケット、水まわりの不具合	
福祉タクシーの充実	
楽しい時間を過ごせるサービス	
スマホ講座	
ボランティアの就労の指導	
高齢者は年金以外での仕事を得る	
運転免許を返納したため、将来的に大きな重い買い物等配送手助けの組織化	
気軽に滞在できる部屋	
就労情報の選択肢を充実してほしい。	
ボケ防止等	
DIY で塀を作るための基礎を教えてほしい	
そもそも高齢者施設そのものが何かわからないので解答に困る	
介護、家事、リハビリ、リフォーム	
SNS 関連の技能講習	
仕事現場が遠い	
もしかしたら、高齢者就労指導センターだと知らないで、利用していたかもしれません。	
PC & 携帯TEL	
IT 関連の講座	

(9)高齢者就労指導センターについて今後、何に力をいれていくべきか(2 つまで回答)

施設について今後、何に力をいれていくべきか

現状の施設やサービスを続けていく	90	19%
就労に必要な技能の向上を習得する講座を拡充する	162	32%
教養を深め、発表もできる機会を増す	56	12%
就労に関するサービスの拡充	170	35%
その他	13	3%

➡SNS を利用した一般的知識として動画、文章作りなど、いいこの場、
会員の就業率や就業状況、新規業務の開発等



施設について今後、何に力をいれていくべきか

60～ 65～ 70～ 75～ 80 以
64 69 74 79 上

現状の施設やサービスを続けていく	14.8%	12.8%	19.1%	17.4%	22.7%
就労に必要な技能の向上を習得する講座を拡充する	48.1%	43.6%	30.5%	25.7%	25.8%
教養を深め、発表もできる機会を増す	9.3%	16.7%	10.7%	8.3%	12.4%
就労に関するサービスの拡充	57.4%	47.4%	31.3%	21.5%	29.9%
その他	1.9%	2.6%	3.1%	3.5%	1.0%

すべての年代において、「就労に必要な技能向上を習得する講座を拡充する」「就労に関するサービスの拡充」が上位 2 位となっている。